首都圏産業活性化協会 NEWSLETTER

2022年2月発行第26号
一般社団法人首都圏産業活性化協会

つなぐWa

2022.2 February
No.26

株式会社吉増製作所は、東京都あきる野市に本社を構え、航空機エンジン部品及び航空宇宙部品の製造や各種精密金属部品の加工・製造を行う企業です。難削材の板金加工や非破壊検査等の特殊工程、それらを含めた一貫生産体制を強みとして事業を行う事に加え、国際品質認証を取得し世界標準の特殊工程で航空品質を磨き続けています。昨年12月には革新的な製品・サービス開発や地域経済の活性化などへ優れた取り組みを行っている企業として「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定されています。

株式会社 吉増製作所
Yoshimasu Seisakusho Co., Ltd.

株式会社吉増製作所		代表取締役社長　吉増　弾司	
所在地(本社)	〒197-0815　東京都あきる野市二宮東三丁目6番地14		
従業員	250名	創業	1956年
ホームページ	https://yoshimasu.com/		

❖ TOPICS ❖

・**会員企業　株式会社吉増製作所　紹介** ―――――――――――― P1～P2
「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定された(株)吉増製作所様を取材
・**認定・表彰・周年紹介** ―――――――――――――――――― P3
「はばたく中小企業・小規模事業者300社 」ご選定企業ご紹介
・**開催したイベントに関する報告** ―――――――――――――― P3～P7
協会が開催・後援・参加したイベントやセミナーの報告
・**経済産業省関連施策**（令和3年度補正予算・令和4年度当初予算案等） ――――― P8
経済産業省からの施策に関する説明動画のご紹介
・**今後開催予定のイベント・セミナーのお知らせ** ―――――――――― P9～P11
協会が主催、または参加するイベントやセミナーについてお知らせ
・**新規会員企業のご紹介・協会からのお知らせ** ―――――――――― P13～P15
新規ご入会された企業・団体・個人会員（コーディネーター）をご紹介

株式会社吉増製作所
代表取締役社長　吉増　弾司

株式会社吉増製作所は、1956年に創業し航空機エンジン部品及び航空宇宙部品の製造、各種精密金属部品の加工・製造を営み、チタン合金・コバルト合金・ニッケル合金などの難加工材を一貫生産で仕上げる設備環境が整備されています。また、国際特殊工程認証システムであるNadcap認証を4つの分野で取得されているなど高い技術をお持ちの企業であり、昨年12月に「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定されました。今回は株式会社吉増製作所の代表取締役社長　吉増　弾司様にお話をお伺いしました。

◆「浜の真砂」を経営理念に掲げ◆

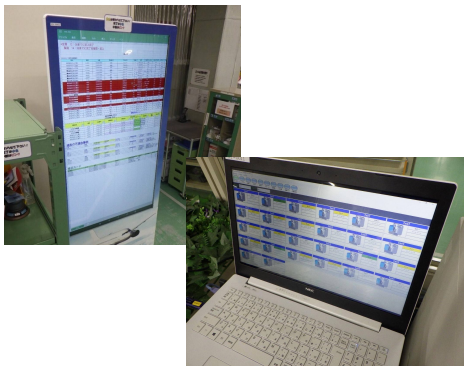
当社は1956年に創業し、当初は自動車、織物の部品製造などを中心として業務を行っておりましたが、私の祖父である創業者が航空機製造企業でエンジニアとして勤務していたことからご縁を頂き航空機業界へ参入しました。当時はこれまでとは異なる部材を取り扱うことで苦労したようですが、ご指導を頂きながら社員全員で努力してチャレンジし続けた日々だったようです。

我々は経営理念に「浜の真砂」という言葉を掲げています。これは、「改善の種は浜の砂粒のように無数にあり、やるべき課題が尽きることはない。技術革新に飽かず取組み、技術的にも人間的にも成長する」という意味です。航空機業界に新たにチャレンジしたこともそうですし、現在当社ではプレス・機械加工、溶接、特殊工程、非破壊検査にいたるまでを自社一貫体制として整備できていること、NadcapやJIS Q 9100、JIS Q 27001認証を取得し常に高いレベルでものづくりを行っていることは常にこの理念を大切にしていることの表れだと思います。

代表取締役社長　吉増　弾司　様

◆デジタル技術の活用による生産性向上◆

社内に様々なデジタルツールを導入し、生産性の向上に努めています。例えば、多品種少量生産が中心であり納期管理に苦慮していたため、サイネージを活用して見える化を図り、検収率が改善されました。それに加えてIoT技術を活用して設備稼働率の見える化を実施しています。また、ITツールを導入しこれまで属人化していた情報の見える化を実施する取り組みや、タブレット端末を社員へ配布してペーパーレス・電子化を目指す取り組みを実施しています。この取り組みを実施したことで新たな発見も多くあり、例えば設備稼働率については自分の想定以上に設備の稼働率が上がっておらず、上手く設備を活用できていなかったことに気付きました。このようにデジタル化によって新たに得られた情報を営業活動に活かすこともできたので非常に有意義だと感じています。このように様々なデジタルツールを活用して、外部環境の変化に対し、柔軟且つスピード感を持った対応を行っていくような体制を作っています。



社内に導入しているデジタルツール

◆新たなチャレンジ◆

当社では「空飛ぶクルマ市場」への参入に取り組んでいます。東大発ベンチャーと共に2025年の飛行を目指し、当社で製品の金属部品加工、組み立てなどを担っています。新たな移動手段であるとともに、生活支援や防災対策の地域課題の解決も期待されており、かつ環境にも優しいという特徴があり、これから市場が拡大すると考えています。また、昨年には一流ホテルの内装を手掛ける企業を系列グループへ加えました。カーテンや壁紙を取り扱う事業であり、これまでとは全く異なる分野ですが、お客様からの高い要望に応えるという部分は当社と親和性があります。

今後も、これまでに築き上げてきた事業だけではなく、金属加工以外の事業であっても将来有望と見込まれる分野については、常に積極的にチャレンジしていきたいと考えています。

teTra aviation corp.

出典：https://www.tetra-aviation.com/

CHELSEA INTERNATIONAL

出典：https://www.chelsea-international.com/

◆目指すべき姿◆

これから新たに生まれる産業にどう参入していくことができるかが重要だと考えています。決してこれまで取り組んできたことだけにとらわれずに、世の中の変化に常に対応することが必要だと思うので、会社全体で「浜の真砂」の理念のもとに取り組んでまいります。また、常にお客様目線を持ち自分達の存在価値を明確にして高めながら社員が成長し豊かさを実現できる会社にしていきたいと思います。

はばたく中小企業・小規模事業者300社
経済産業省　中小企業庁

認定・表彰・周年等

中小企業庁は、革新的な製品・サービス開発、地域経済の活性化、多様な人材活用の観点から、優れた取り組みを行っている中小企業・小規模事業者を「はばたく中小企業・小規模事業者300社」として、また、商店街を「商店街30選」として選定し、2021年12月22日、授賞式を執り行いました。
当協会の会員より吉増製作所様が受賞されました。

株式会社 吉増製作所
Yoshimasu Seisakusho Co., Ltd.

株式会社 吉増製作所
東京都あきる野市二宮東三丁目6番地14
代表取締役社長　吉増　弾司
【H/P】https://yoshimasu.com/

■令和４年新春講演会・会員交流会

一般社団法人首都圏産業活性化協会では、新春を迎えるに当たり、毎年「新春会員交流会・新春講演会」を開催しております。令和４年新春講演会・会員交流会も開催に向けて新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら準備を進めてまいりましたが、昨今の感染拡大状況を鑑み、オンライン形式での開催とさせて頂きました。

[開催日時] 2022年1月28日（金） 16:00～18:00
[主　　催] 一般社団法人首都圏産業活性化協会
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[参加者数] 97名
[内　　容] ■第一部　16:00～17:40

◎主催者あいさつ
一般社団法人首都圏産業活性化協会　会長　野長瀬 裕二

◎来賓ごあいさつ
・経済産業省 中小企業庁長官　角野 然生 様
・経済産業省 関東経済産業局長　濱野 幸一 様
・東京都 八王子市長　石森 孝志 様
・東京都 羽村市長　橋本 弘山 様
・神奈川県 相模原市長　本村 賢太郎 様

◎新春講演会
講師：　経済産業省 中小企業庁 経営支援部長　佐々木 啓介　様
演題：　ポストコロナの経済社会システムに向けての転換を目指した中小企業政策
～令和4年度の重点政策を踏まえたTAMAの中小企業のみなさまへのメッセージ～

第1 章　政府全体の政策動向
(1)新しい資本主義　(2)デジタル田園都市国家構想
(3)グリーン政策　(4)対外政策、経済安全保障

第2 章　経済産業政策
(1)経済回復に向けた支援　(2)イノベーションの推進による科学技術立国の実現
(3)2050 年カーボンニュートラル／2030 年GHG 排出削減目標の実現
(4)デジタル田園都市国家構想の推進
(5)経済安全保障の確立　(6)安心と成長を呼ぶ「人」への投資の強化
(7)最重要課題：廃炉・汚染水・処理水対策／福島の復興を着実に進める

第3 章　中小企業政策
(1)中小企業・小規模事業者の現状　(2)中小企業・小規模事業者政策

■第二部　17:40～18:00
・新入会員紹介
・首都圏産業活性化協会よりお知らせ

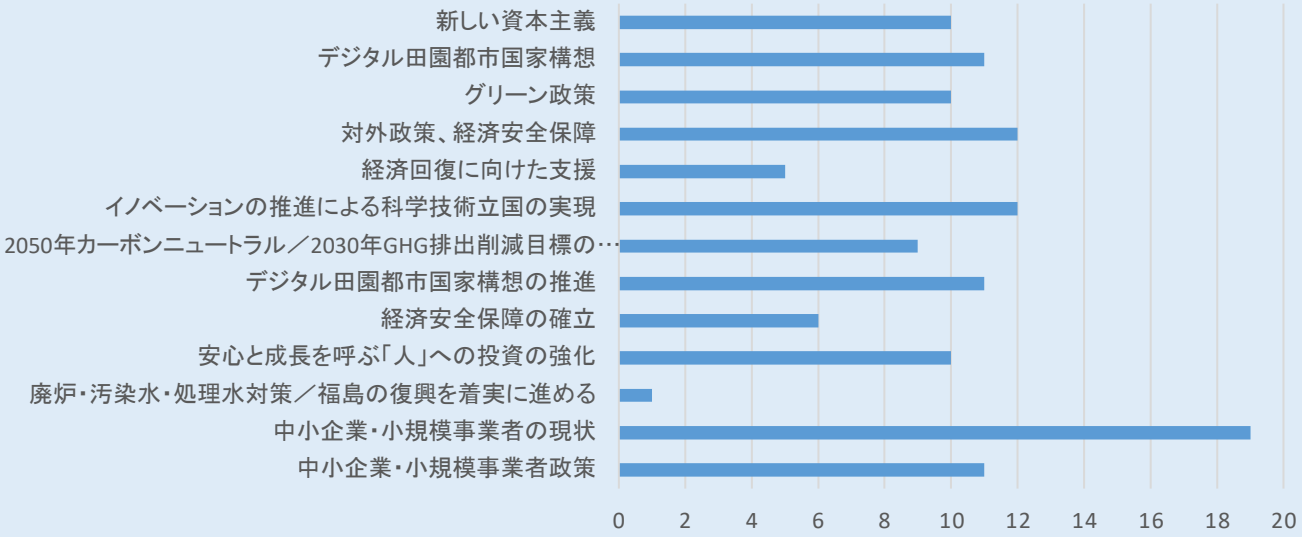
■令和４年新春講演会・会員交流会

<アンケート結果>

1．全体のご感想について　n=25

大変満足した：17 (72%)　　まあ満足した　：8 (28%)　あまり満足していない：　0　　全く満足していない　：　0

2．特に興味を持たれた項目（複数選択可）　n=25



<ご参考>　個別にいただいているご意見やコメント等

□とても中身の濃い、講演・討議と思った。いくら支援策があっても、利用する企業は決まっていて、そこに来ない企業が大半ではないかと感じている。その層を底上げしないと日本全体としては良くならない。その層への施策が必要ではないでしょうか。商工会議所、金融機関と連携し「DX 経営・経営者研修」全国に広げたらどうか。(コーディネーター　男性)

□予算策定の背景、プロセスなども含めて丁寧にご説明を頂いた。特に、伴走支援に於いて、支援機関や支援者として、手法やツールに拘らず、対話と傾聴が重要な点を改めて認識するなど有意義な機会を頂いた。(コーディネーター　男性)

□最初の全体説明は早すぎて消化不良に感じた。最後の伴走支援の話は、もっと予算を投下して、伴走者の質、量ともに強化する方策を示して欲しい。財務省に負けずに予算を取ってきて欲しい。産業、技術　集約型のインフラ投資の話があったが、企業における、技術、人材インフラ投資も含め是非進めるべきだと思った。(コーディネーター　男性)

□佐々木部長の視点はグローバルなので、私たちの小さな視点と違って、大変面白かった。角野長官にバンバンやってもらえれば変わっていきそうですね。(製品開発企業　代表　男性)

□中小企業の現状やデジタル田園都市国家構想についてなど、今まで深く認識していなかったことについて知ることができた。また、会員の方々がどういったことをされているかも、本日行われた挨拶や「つなぐ Wa 新春特別号」で把握することができた。(学生/起業準備中　男性)

□中小企業は大企業に比べて、外部教育機関や通信教育を利用した社員・幹部への教育プログラムのしくみが整備されておらず、教育機関と連携した要素技術・英会話・経営までを教育する仕組みを各社に広げていくことで、根本的知識・知恵・問題意識を高めることが必要と考えている。(支援機関　代表　男性)

□先日「パートナーシップ宣言」の説明を受け、中小企業も宣言を、といわれたが、大手取引先からコストカット要請、材料高騰下でも見積据え置きなど、下請は利益が出ない状況が続く。これで給料を上げろと言われてもできないのが現実。大手に協力いただき、転嫁円滑化による製品の価値を高めていただきたい。このあたり、経産省の方針含め、お考えを伺いたい。(基盤技術型企業　代表　女性)

□頼りにされる協会になって欲しいと願っている。そのためには、会員サポートを充実させることです。経験豊富なシニア人材の組織を立ち上げたらいかがか。(製品開発企業　会長　男性)
□経済安全保障については　企業より国として施策を考えるべきと思う。(支援機関　役員　男性)
□大変参考になりました。ありがとうございました。(回答者多数)

＊アンケートにご協力頂きました皆さまありがとうございました。

Event Report

■技術経営大学

「技術経営大学」は、技術を経営資源として戦略的・効率的に活用するために、テクノロジーとマネジメントに精通した人材の育成を行う講座です。会員ネットワークを生かし、技術・経営・生産管理などの講座や階層別社員研修など様々なコンテンツで、ものづくり人材の育成プログラムを展開しております。

次世代トップリーダー育成講座

今後、首都圏地域で中核を担っていく若手経営者や経営幹部・経営者候補を対象にサステナブルな経営を考え、トップリーダーとして必要な資質を得るためヒントや知識の取得、ネットワーク形成を目的としたスクール。企業経営者、経営幹部をメンバーとして、全6回シリーズで開催しているものです。

■真田幸光先生による新春セミナー「2022年の国際環境と経済の情勢」

新型ウィルスにより世界経済が低迷する中、米国ＦＲＢは量的緩和の縮小を決定。足元では、原油高、食糧価格高、人手不足、電力不足、半導体不足、金利上昇などと共に、コンテナ不足を背景とした物流の混乱も続き、多くの懸念が指摘され、また、これまで世界経済を牽引してきた中国本土経済の役割も一旦は消滅し、実体経済・金融経済共に悪化しつつ、世界同時不況が発生する可能性もあります。 他方で、感染力が強いとされる新型コロナの変異株「オミクロン株」が今後、私たちの経済、社会、世界にどのような影響をもたらしていくのか、、、先行きが見えない中、迎えた2022年の世界経済における日本企業が取るべき戦略について、TAMA協会の新春講演会ではおなじみの愛知淑徳大学の真田教授に、多面的な見解を伺いました。

[開催日時] 2022年1月31日（月） 16:00-17:30
[実施方法] オンライン会議システムZoom＋武蔵野プレイス3階「スペースC」
[参加者数] 34名
[内　　容] 愛知淑徳大学　ビジネス学部研究科　真田　幸光　教授
2022年の国際環境と経済の情勢
～激動の世界経済における日本企業の取るべき戦略～
[受 講 料] 一般 ¥5,500　協会会員　無料

＜アンケート結果＞n=17

1. 全体のご感想について
大変満足：14（82.4%）　まあ満足 ： 3（17.6%）　やや不満 ： 0　不満 ： 0

2. 真田先生へのご質問やご感想ご意見
●世界の潮流をエネルギッシュにご説明いただき感謝。もっともっとお伺いしたかった。（コーディネーター　男性）
●海洋国家日本は、もっと真剣に海洋資源、海洋エネルギー資源開発に人、物、金を投入すべきと思う。心ある経済産業省の人たちには、財務省の呪縛を振り切って働いて欲しい。(コーディネーター　男性)
●日本が鎖国しても生きてゆける国になるには、SDGsを地で行くこと。循環型・脱炭素・廃棄物ゼロ社会を本気で目指せば地球にとっても良いことずくめである。「価値観の変容」を、良い方向に向けて行きたい。(基盤技術型企業　代表　男性)
●世の中で起きている様々な出来事の「何が真実か」が分からない中、出来るだけ多くの情報を集め、自分で判断する以外に道はないと感じているが、国際金融に関わる真田先生から見た、国際政治経済についての情報は大変わかりやすく、参考になる情報であった。時代の変化に対応して自分たちも変化できるように頑張りたい。(製品開発企業　代表　男性)
●いつもの力強いお話で力を頂いている。(製品開発企業　代表　男性)
●日常、入ってくる情報や、起きている様々な事象の関連性がよく分かった。(コーディネーター　男性)
●真田先生には、年の初めに講演をしていただくということに意義があると感じた。(製品開発企業　役員　女性)
●メディアでは語られない真相を客観的な根拠に基づき、分かり易くお話しいただいた。先生のお話は20年以上聞いているが、新鮮さが失われずに凄い。オンラインが普通になったとは言え、やっぱり真田先生はリアルが良い。（自治体職員　男性）
●新春の計画を立てる上で、とても参考になった。(コーディネーター　男性)

3.次世代トップリーダー育成講座(第二期生企画)およびオープンセミナーで取り上げて欲しいテーマ（複数選択可）
真田幸光先生による定期的な勉強会：12(70.5%)　経営者の体験談 ：4 (23.5%)
経営者同士のディスカッション ：3 (17.6%)
メンター制度の創設およびメンターとのマッチング会：2 (11.8%)　第一期生との対話のセッション：2 (11.8%)

＊アンケートにご協力頂きました皆さまありがとうございました

Event Report

■TAMA技術連携交流会・オープンセミナー@KISTEC＆KIP

一般社団法人首都圏産業活性化協会では、大学・研究機関等・大手企業と中小企業の連携を促進するビジネスマッチング会「技術連携交流会」を、埼玉・東京・神奈川で開催しております。
神奈川開催につきましては、昨年度に続き(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)および(公財)神奈川産業振興センター（KIP）と連携し、オンライン形式（Zoom）にて開催致しました。

[開催日時] 2022年1月20日（木）13:00～14:00 オープンセミナー＆パネルディスカッション
14:00～16:00 技術連携交流会
[実施方法] オンライン会議システム（Zoom）
[参加者数] 23名
[主　　催]（一社）首都圏産業活性化協会 （TAMA協会）
[共　　催]（地独）神奈川県立産業技術総合研究所 （KISTEC）
（公財）神奈川産業振興センター (KIP)
[後　　援]： 神奈川R&D推進協議会
[内　　容] ①オープンセミナー＆パネルディスカッション
各支援機関の概要説明と企業連携内容・事例
・(株)MEMOテクノス(相模原市) 代表取締役 渡邊将文 氏
・日本マシンサービス(相模原市) 代表取締役 竹内 彰 氏
・(株)菊池製作所(八王子市) 取締役 乙川 直隆 氏
②技術連携交流会（大手企業のニーズに基づく個別面談）
（1/20,1/27,2/8,2/10の4日間で開催）
大手企業(ニーズ提供)：4社、中堅・中小企業(シーズ提案)12社

パネルディスカッション参加企業様＆事務局

■スマートファクトリーJapan2021出展&オープンセミナー@KISTEC＆KIP

経産省令和3年度 中小企業知財活動支援補助事業の成果発表とオープンイノベーションの支援を目的に (地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)および(公財)神奈川産業振興センター(KIP)と連携をはかり、下記イベントを企画し出展致しました。出展にあたっては知財事業(経営デザインシートの作成等)参加企業3社にご協力頂き共同出展とさせて頂きました。

[開催日時] 2021年12月1日(水）～12月3日（金）
[実施方法] 東京ビックサイト 西２ホール
[内　　容] ①ブース出展内容（展示ブース）
・首都圏産業活性化協会PR（各種資料、ポスター）、
・経営デザインシート作成成果事例展示
(株)イチカワ(東京都羽村市)
(株)バンガードシステムズ(埼玉県所沢市)
(株)MEMOテクノス(神奈川県相模原市)
②企業プレゼン＆パネルディスカッション(西１・２ホール 出展者ｾﾐﾅｰ会場)
・［テーマ］イノベーション創出企業から学ぶ公的支援機関の活用法
・各支援機関の紹介(KISTEC・KIP・TAMA協会)
・企業プレゼン・パネルディスカッション
マイクロテック・ラボラトリー(株) (神奈川県相模原市)
(株)菊池製作所 (東京都八王子市)
ながさきファクトリー (長崎県長崎市)
・経営デザインシート作成支援の取り組み紹介(TAMA協会)
・［主　　催］ かわさき・神奈川ロボットビジネス協議会
・［共　　催］ （地独）神奈川県立産業技術総合研究所
（公財）神奈川産業振興センター・県央支所
（一社）首都圏産業活性化協会

経産省令和3年度 中小企業知財活動支援補助事業

首都圏産業活性化協会　展示ブース

オープンセミナー＆
パネルディスカッション

スマートファクトリー Japan 2021

Event Report

■つなぐWa Session

後援：株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）

つなぐWa Sessionは、会員が定期的に集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。
「つなぐWaSession」の「Wa」は＝「輪・和・話」を意味しています。

第24回 開催報告 「 世界に誇れるベンチャーの輩出を！」

前回(11月)のセッションでは、研究開発プロジェクトを有利に進めるための外部資金獲得をテーマに開催し、当会(12月)ではその続編として、新規事業の立ち上げや新会社の設立、新たな設備の導入、商品や材料を大量に仕入れるための資金調達手段として、国内初の「株式投資型クラウドファンディング」として設立された(株)日本クラウドキャピタルの落合様にゲストスピーチとしてご登壇いただき、お話しを伺いました。

[開催日時] 2021年12月14日（火）17:00～18:00 [実施方法] オンライン会議システムZoom
[参加者数] 34名
[内　　容] 株式会社日本クラウドキャピタル　営業部　パートナー・副部長　落合　文也　氏
「 世界に誇れるベンチャーの輩出を！」
日本初！非上場企業と個人投資家を結び付ける株式投資型のクラウドファンディング

<アンケート結果> (n=13名)

1. 今回の企画についての満足度
大変満足9/13(69.2%)　満足4/13(30.7%)　ふつう0/5　やや不満0/5　不満0/5
2. 運営全体についての意見・要望
・和やかな雰囲気だったため、初めてでも緊張することなく参加することができた
・時間通りの運営で大変助かった
・講演後の座談会で、具体的に気になる内容の深堀りがありとても勉強になった
・全員に発言機会があり、双方向で参加している感のある良いセッションだと思った
・途中の司会や進行、質疑の対応も良かったと思う
3. 株式投資型クラウドファンディングの認知度(以前から知っていたか)
知っていた4 (30.7%)　名前は知っていたが、詳しく知らなかった4(30.7%)　知らなかった5 (38.4%)
4. 株式投資型クラウドファンディングの理解度(スピーチを聞いて理解できたか)
よく理解でき、かつ興味を持った　13(100%)　よく理解できた・ある程度理解できた・理解できなかった　ともに0
5. ゲストへの質問や要望、感想など
・これまでクラウドファンディングを遠い存在に感じていたが、スピーチを聴講して身近に感じることができた
・フェアに挑戦できる未来は、日本のベンチャー界だけではなく学生起業家にも大きな希望を与えると感じた
・米国の未上場株が8,400銘柄で日本が20銘柄という、日米のピラミッドがまるで逆構造になっていることに大変驚いた(これも日本の国力衰退の一因ではないか)
・学生や定年後の優秀な人財を生かす一つの道が出来つつあると思う
・日本の未来に向け、頑張ってベンチャーインフラとして定着させて欲しい

第25回 開催報告 「技能人材を育てる環境づくり」

東京都では都内の中小企業等で技能者の育成と技能継承について、特に成果を上げた中小企業等を「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しており、そのうち協会会員企業2社が優秀賞、1社が奨励賞を受賞されました。そこで今回は、受賞企業様に技術人材育成・技能継承についての取組についてご発表頂きました。

[開催日時] 2022年1月21日（金）16:00～17:30
[実施方法] オンライン会議システムZoom
[参加者数] 26名
[内　　容] ①多摩冶金株式会社　代表取締役社長　山田 毅　氏
②新協電子株式会社　代表取締役社長　中西　英樹　氏
③武州工業株式会社　代表取締役会長　林　英夫　氏

Kanto METI
関東経済産業局から

経済産業省関連施策（令和3年度補正予算・令和4年度当初予算案等）に関する説明動画が公開されました。

補助金活用に
必読

下記リンクからご覧いただけます。

https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/movie_index.html

【施策説明動画一覧】

説明施策	事業概要
事業復活支援金	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受ける中堅・中小・小規模事業者、フリーランスを含む個人事業主に対して、事業規模に応じた給付金を支給します。
中小企業等事業再構築促進事業	新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援します。
中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	中小企業・小規模事業者等が抱える様々な経営課題に対応するワンストップ相談窓口として、「よろず支援拠点」を設置します。
成長型中小企業等研究開発支援事業	いわゆるサポイン事業及びサビサポ事業を発展させ、中小企業等が産学官連携で行う高度なものづくり基盤技術及びサービスモデルの研究開発等を支援します。
①中小企業生産性革命推進事業 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業（ものづくり補助金） ②ものづくり等高度連携・事業再構築促進事業	①中小企業等の革新的製品・サービスの開発又は生産プロセス等の改善に必要な設備投資等を支援するものです。 ②複数の事業者が連携し、革新的な製品・サービス開発、生産性プロセス等の改善の取組を行い、生産性を高めるプロジェクトを支援します。
中小企業生産性革命推進事業 小規模事業者持続的発展支援事業（持続化補助金）	小規模事業者が経営計画を作成して取り組む販路開拓等を支援します。
中小企業生産性革命推進事業 サービス等生産性向上IT導入支援事業（IT導入補助金）	業務効率化やインボイス制度への対応のために、中小企業等が取り組むITツールの導入を支援します。
①先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金 ②省エネルギー投資促進支援事業費補助金	工場・事業場において実施されるエネルギー消費効率の高い設備への更新等を支援します。
①デジタルツール等を活用した海外需要拡大事業 ②海外展開のための支援事業者活用促進事業	①中小企業者等がコロナ禍によって変化する海外需要を取り込んでいけるよう、越境ECに適したブランディング、プロモーション等を支援します。 ②中小企業が海外展開に向けて、新商品・サービスの開発、販路拡大、ブランディング等に取り組む際に係る費用について一部補助を行います。
地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業	地域と企業の持続的共生型のビジネスの導入・創業を支援します。
地域未来DX投資促進事業	地域の特性や強みとデジタル技術をかけあわせ、新たなビジネスモデルの構築に向けて地域企業等が行う実証事業（試作品製作、事業性評価等）に要する費用を補助します。
賃上げ促進税制	雇用者全体の給与等支給額の増加額の一部を税制控除できます。

Event Seminar

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■つなぐWa Session

つなぐWa Sessionは、会員が定期的に集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。
「つなぐWaSession」の「Wa」は＝「輪・和・話」を意味しています。

■第26回つなぐWa Session

「バレンタインデー直前企画！チョコレートから学ぶSDGsとフェアトレード」

第26回は、バレンタインデー直前企画として、食品卸売業で老舗の国分グループ本社株式会社をお招きし、2021年の秋に全国販売をスタートしたオランダ発フェアトレードチョコレート「Tony's Chocoloney」についてのお話を伺いながら、自社における「SDGsステートメント」や「フェアトレード」についての理解を深めていけたらと考えております。また、認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパンの中島佳織さんをお招きして、TAMA会員企業さまの事例を織り交ぜながら、国際フェアトレード認証ラベルの概要について解説いただきます。

[開催日時] 2022年2月9日（水）16:00～17:30
[　テーマ　] チョコレートから学ぶSDGsとフェアトレード
[実施方法] オンライン会議システム（Zoom）
[後　　援] 株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
[参 加 費] 無 料
[内　　容] ①認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン
シニアディレクター　中島　佳織　氏
「フェアトレード認証の概要」
②国分グループ本社株式会社
マーケティング・商品統括部　商品開発部　開発一課　青木　杏里　氏
「オランダ発フェアトレードチョコレートブランド　『Tony's Chocolonely』のご紹介」
[お申込み] https://www.tamaweb.or.jp/archives/17896

■第27回つなぐWa Session

「海外ビジネス・外国為替」

第27回は、TAMA協会で2019年度より内閣府が推奨するビジネスフレームワークである「経営デザインシート」を用いて、TAMAエリアに存在する中小企業の将来構想を描くための支援を行なっている。その中で、特に製品開発型中小企業にとって顕著な課題のひとつが「海外ビジネス展開」である。そこで今回のセッションは、「海外ビジネス・外国為替」をテーマに開催致します。

[開催日時] 2022年2月25日（金）16:00～17:30
[　テーマ　] 海外ビジネス・外国為替
[実施方法] オンライン会議システム（Zoom）
[後　　援] 株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
[参 加 費] 無 料
[内　　容] ①中央大学　経済学部　准教授　　吉見　太洋　氏
『中小企業における外国為替リスク対応状況について』 ～会員企業へのヒアリングから見えてきた課題～
②M3 Group「『海外展開における事業構想と動画による営業施策について』
②-1　澤田　雅弘　氏
「世界のエクセレントカンパニーが使用しているビジネスモデル・ツールで新商品新事業を３時間で構想する」
②-2　張本　明良　氏
「中国市場を獲得するTiktok」
[お申込み] https://www.tamaweb.or.jp/archives/17912

■つなぐWa Session 打上げ＆交流会　ワイガヤ（全回共通）

[打上げ] 各開催日の19:00より「打上げ・交流会」をオンライン居酒屋「ワイガヤ」で開催します。
どなたでもご参加いただけますので是非ご参加ください。
参加申込み：https://www.tamaweb.or.jp/archives/5535

Event Seminar

今後のイベント・セミナー

▶お問合せ　Tel：042-631-1140　Mail：info@tamaweb.or.jp

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■Jacky柴田のマーケティング道場2021（全3回シリーズ）

羽村市受託事業

羽村市では今年も、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済の変革の中での事業継続を支援するため、マーケティングセミナーを開催します。afterコロナ、withコロナを念頭に、激変する時代環境に直面する企業の対応についてお話し頂きます。2,3回目からのご参加も大歓迎です！是非ご参加ください。

[開催日時・テーマ]
第1回　2022年　1月　18日（火）　18:00 ～ 20:00　開催済み
「Customer／顧客ベネフィットの変化」
第2回　2022年　2月　　8日（火）　18:00 ～ 20:00
「Competitor／競争環境の変化」
第3回　2022年　3月　10日（木）　18:00 ～ 20:00
「Company／自社の競争資産の変化」
※第2,3回からのご参加も大歓迎です。

[主　　催]　羽村市
[講　　師]　Jacky 柴田 正幸　氏
エレクトロニクス関係の取材記者の後、コンサルティング会社勤務。
コンシューマ・マーケティング部門の責任者として食品、家電、自動車、住宅、
化粧品などの分野でリサーチ、商品開発、コミュニケーション戦略などマーケティング
全般にわたって経験。1994年、独立してJacky Marketing Office 代表。
SBI（スタンフォード研究所よりスピンオフ）でJapan-VALSのプロジェクト・
マネージャー兼務。東京理科大学大学院 MOT 講師。
[実施方法]　新型コロナウイルスの感染拡大防止を鑑み、第2回はオンラインにて開催します。
第3回目につきましては感染状況次第でリアルorオンラインを検討させて頂きます。
リアル開催の場合の会場：羽村市生涯学習センターゆとろぎ　2F（羽村市緑ヶ丘1-11-5）
[参 加 費]　無 料
[お申込み]　https://www.tamaweb.or.jp/archives/16906

■合同新人研修2022+半年後のフォローアップ

2022年4月入社(予定)の新入社員から社会人3年目までの方を対象に、「周囲との連携」「相互信頼」をテーマに合同新人研修を開催します。社会人、プロフェッショナル人材への第一歩として必要なマナーやコミュニケーション、ものづくり企業で働くための基礎を学びます。また4月の研修のみならず、半年後にフォローアップ研修も実施します。社内の同期だけでなく、他社の同期とも絆を構築しながら切磋琢磨できる貴重な機会ですので、皆様からのご応募をお待ちしております。

[対　　象]　2022年度　新入社員～社会人3年目までの方
[開催日時]　八王子会場　2022年　4月　4日(月)、 5日(火)、 6日(水)
御徒町会場　2022年　4月11日(月)、12日(火)、13日(水)
※上記2会場は同一プログラムになります。一方を選択してご参加下さい。
※コロナウイルスの感染状況に応じて、オンライン開催も検討させて頂きます。
※会場はJR八王子駅、JR御徒町駅、どちらも駅から徒歩5分程度です。
※会場までのアクセス方法はお申込み頂いた方へ後日ご連絡させて頂きます。
※各回開催時間は10:00～17:00（休憩1時間）を予定しております。
[受 講 料]　会員　38,000 円（税込）／1名　　一般　43,000 円（税込）／1名
※全3回研修＋半年後（10月開催予定）のフォローアップ研修含む
※テキスト、検定試験（機微力検定試験6,050円）を含む
[講　　師]　株式会社KIBI　上級研究員　　見附　誠子 氏
1986年㈱リクルートフロムエー入社（現（株）リクルート）。企業の人材広告の営業から、複数の新規事業の立ち上げに従事。その後、人材総合代理店の取締役を経て、キャリアコンサル・コーチング・講師・採用コンサルとして独立。コミュニケーション・階層別研修や大学でのキャリア講義を務める。
[お申込み]　https://www.tamaweb.or.jp/archives/17616

Event Seminar

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしています。

■第65回　新都心イブニングサロン　材料加工技術×事業承継

新都心イブニングサロンは、技術にプライドを持つ企業家・大学教員にプレゼンを行っていただき、そのプレゼンを聴いた意欲的企業家達との「商談」をマッチングすることを目指しています。プレゼンする人も聴く側も“Japan-tech Pride”を理解し、参加者が力を合わせて場の価値を高めていくことをコンセプトとしています。

[開催日時] 2022年2月4日（金）17:30～
[実施方法] オンデマンド配信
[内　　容] ①日本ベンチャー学会、関西ベンチャー学会　イブニングサロン・ネットワーク　野長瀬 裕二 世話人
「東北イブニングサロンコーナー」
②多摩冶金株式会社　山田 真輔 様
「熱処理技術と新分野進出」
③三福工業株式会社　三井 福太郎 様
「樹脂加工技術とニッチトップ戦略」
④日光化成株式会社 利倉 一彰 様
「当社のコア技術とオープンイノベーション」

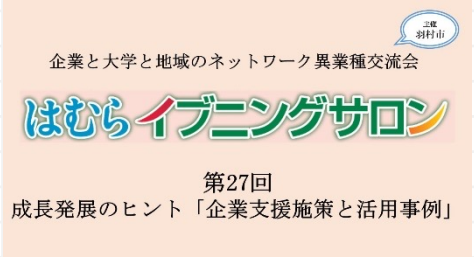
[視　　聴] https://www.tamaweb.or.jp/archives/5239
[主　　催] 埼玉県、特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ
[後　　援] 日本ベンチャー学会
[協力・制作] (一社)首都圏産業活性化協会

■第27回　はむらイブニングサロン

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。
第27回目となる今回は、成長発展のヒント「企業支援施策と活用事例」という事で、前段では関東経済産業局が取組む令和4年度の中小企業の支援策およびオープンイノベーション関連の施策や活用事例をお話頂きます。
後段でお話頂く、日光化成株式会社は、高付加価値の材料を開発する素材メーカーとして、独自の「配合技術」にて今まで世の中になかった「複合化材料」の創造に取組まれておりますが、その中で同社は独自技術開発だけに拘らず、他企業とも共同開発を行う「オープンイノベーション」を精力的に取組まれてきました。その中で成功事例や失敗事例を含めたお話を頂きます。

[開催日時] 2022年2月21日（月）　16:00-17:30
[実施方法] オンライン会議システム（Zoom）
[　テーマ　] 成長発展のヒント「企業支援施策と活用事例」
[登 壇 者] 経済産業省　関東経済産業局
地域経済部　地域振興課　三木　創介　氏
地域経済部　産業技術革新課　中村　遼太　氏
日光化成株式会社　代表取締役社長　利倉 一彰　氏
[参 加 費] 無 料



◇◆◇　TAMAコーディネーターのご紹介　◇◆◇

TAMAコーディネーターとして活躍する方々を協会ホームページでご紹介しています。「こんな実績があるコーディネータさんを探索したい」「あの業界のネットワークをお持ちの方を探したい」などご希望の方は事務局までご連絡下さい。

https://www.tamaweb.or.jp/about/tama-cordinater

公益財団法人 東京都中小企業振興公社 多摩支社

「ワンストップ総合相談」
会社経営に係るトラブルから、資金繰り、財務、労務、法務まで
年間2,500件以上の相談を経験豊富な専門家が対応

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1
電話：042-500-3901　東京公社多摩

人と人　会社と会社　配管と配管を
ずっと つないできました

RGL JOINT

RGL × “YOU”

これからもずっと つなぎます

流体・ガス・ラインをジョイントして　ものづくり環境を良くする

株式会社リガルジョイント

広げよう会員の輪　新規会員の紹介

新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

ソフトウェア開発 株式会社リサシステム

豊かな社会の創造と社会貢献を目指し、「役に立つソフトウェア」の開発を続けて30余年、株式会社リサシステムは進化を続けています。大手電機メーカや地元の中小企業からのご依頼を受けて、電子黒板ソフトウェアや生産管理システム、野菜工場管理やロボット制御など、要望をしっかり聞いて、現場で使えるさまざまなソフトウェアを開発してきました。

市販のセンサー、マイコンモジュールを活用して、リーズナブルでありながら、使えるIoTシステムの提案もできますので、ぜひご相談下さい。

株式会社リサシステム	
所在地	東京都町田市小山ヶ丘２-２-５-８　まちだテクノパーク
TEL	042-798-5155
URL	https://www.lisa-system.co.jp

unibus

大学生のためのバス時刻表アプリunibus ～利用者に「より豊かなキャンパスライフ」を提供～

unibus 運営事務局は、「大学生のためのバス時刻表アプリunibus」を開発・提供しています。

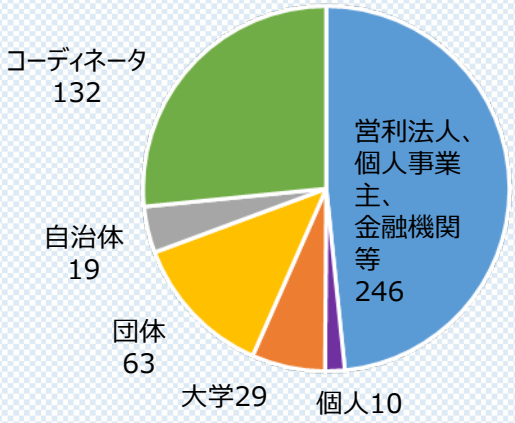
昨今の新型コロナウイルスの影響により「学生と地域の繋がり」が希薄になっておりますが、unibusが「学生と地域の架け橋」となり、地域活性化・地方創生へ貢献していく所存でございます。

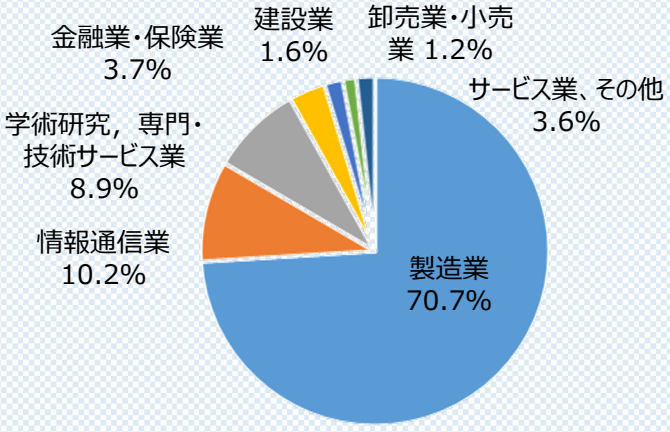
“学生と地域をバスでつないだユニークな世界” を創造し、”地域全体がキャンパスだ” というあたらしい常識を創るため、今後も尽力してまいります。

unibus 運営事務局	
所在地	埼玉県ふじみ野市丸山9-2
TEL	080-8207-7747
URL	https://unibus.app/

TAMA 首都圏産業活性化協会　会員の構成

（令和4年1月末現在総数499）





（※日本標準産業分類に基づく　企業会員数246）

広げよう会員の輪　新規会員の紹介

新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。

『「命」を繋ぐ使命と責任を果たしていきます』

当社は1962年に設立された医療機器メーカーです。今期で61期目を迎えました。

当社の主力製品は医療用電動式吸引器や酸素吸入器です。医療用電動式吸引器は喀痰を吸引しなければならない患者さまにとっては無くてはならない製品であり高い品質が求められます。また、酸素吸入器は酸素吸入が必要な患者さまへ安定した流量で酸素を送ることができるように高い安全性が求められます。

今後もチームSANKOとして一丸になり、心を込めたモノづくりに邁進して参ります。

株式会社三幸製作所	
所在地	埼玉県さいたま市西区中釘652
TEL	048-624-8121
URL	https://sanko-med.com/

新規登録　TAMAコーディネーター　・　個人会員のご紹介

■TAMAコーディネーター

・相木 恵介（あいき けいすけ）MBA、ITコーディネータ

得意領域：営業・マーケティング、新規事業企画・推進、IT戦略立案・プロジェクトマネジメント
事業戦略のマーケティング活動のうち特に、販路拡大施策の立案・実行の支援 他
ITサービスの立ち上げや最適なIT調達の支援 他

■個人会員

・可部　州彦（かべ　くにひこ）明治学院大学　教養教育センター研究員、内閣官房「第三国定住による難民受け入れの事業」検討会委員、JICA-JISR（シリア平和への架け橋・人材育成プロジェクト副統括）

得意領域：難民、外国人材の就労支援策、労働市場を通じた外国人材の社会統合・共生社会策

・萬福　有子（まんぷく　ゆうこ）国際ファッションセンター株式会社産業支援部主任研究員。

得意領域：衣食住等生活関連産業の人材育成及び、ブランディング、マーケティング、国内外の販路開拓支援）

発行元・問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会
Email：info@tamaweb.or.jp　URL：https://www.tamaweb.or.jp/

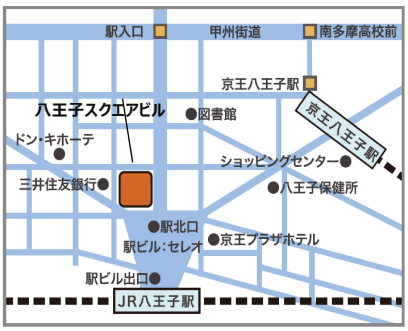
■八王子事務所

〒192-0083　東京都八王子市旭町9-1
八王子スクエアビル11階
TEL：042-631-1140
FAX：042-631-1124

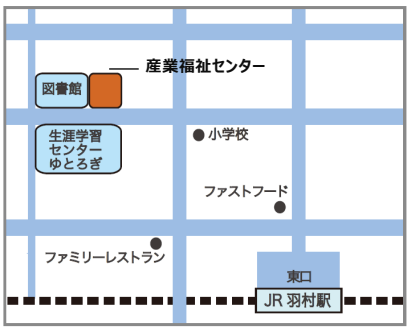
■羽村サテライト（月曜日休館）

〒205-0003　東京都羽村市緑ヶ丘2-11-1
羽村市産業福祉センター1階
TEL：042-570-3481
FAX：042-570-3482

<八王子事務所>



<羽村サテライト>



＜広告・PR＞

本誌発行にあたりご協賛頂いた企業や団体からのお知らせです

公益財団法人　東京都中小企業振興公社　多摩支社 様
株式会社リガルジョイント 様

＜首都圏産業活性化協会からお知らせ＞

協会からのご連絡、開催イベント情報

■つなぐWa新春特別号2022　発刊のお知らせ

昨年に続き今年も「つなぐWa 2022新春特別号」（会員企業様の製品・技術PRレポート）を1月中旬発刊させて頂きました。
ビジネスマッチング、共同研究・共同開発など企業間連携のご希望がありましたら事務局までご連絡ください。

協賛広告をお申込み頂きました皆様ありがとうございました。
心より御礼申し上げます。

＜お問合せ＞

（一社）首都圏産業活性化協会　つなぐWa新春特別号担当
TEL：042-63-1140　E-Mail：info@tamaweb.or.jp

「つなぐWa」有料広告掲載企業の募集
会員企業の製品・サービスのPRにご活用ください

会報「つなぐWa」は、偶数月に発行し協会サイトに掲載、全会員へメールマガジンで発行の告知します。

事業紹介や商品、サービス、取組内容などのPRに有料広告をご活用ください。

申込み

・奇数月の10日までに掲載サイズを指定して、事務局へお申し込みください。

・原稿の提出は、奇数月の15日までにデータ（jpg、PDF）でご提供ください。

発行部数：約５５０部
発行時期：原則として偶数月の月初
発行方法：協会公式サイトにpdfとして掲載
＊メールマガジンにて発行告知

掲載枠	広告サイズ	料金／回(税込)
①中　1/6	縦9cm×横9㎝	22,000円
②中　1/3	縦9cm×横19㎝	38、500円
③中　1/2	縦14cm×横19cm	55,000円
④中　1/1	縦27cm×横19cm	110,000円
⑤外　1/1 （A4サイズのみ）	縦27cm×横19cm	5,500円/1枚

広告に関する問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会

Email：info@tamaweb.or.jp
URL：https://www.tamaweb.or.jp/
〒192-0083　東京都八王子市旭町9-1　八王子スクエアビル11階
TEL：042-631-1140　FAX：042-631-1124